

# オゾンファインバブル利用の各種アプリケーション

～安全かつ効率的な産業用オゾンファインバブル利用のノウハウ～

日 時：平成 30 年 9 月 13 日(木)10：30～17：30（受付 10：00～）

会 場：エッサム神田ホール1号館 3階大会議室（東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2）

<http://www.essam.co.jp/hall/kaijo/room/301.html>

主 催：（一社）ファインバブル産業会（FBIA）マーケティング委員会アプリケーション部会（FB2020PJ\_M チーム）

参加費（事後振込）：請求書を当日受付にてお渡し致します。（会員企業様は後日郵送致します）

非会員：25,000 円 正会員 1 名目：無料、正会員 2 名目：10,000 円 ※正会員は 2 名まで参加可

賛助会員 1 名目：15,000 円、賛助会員 2 名以降：10,000 円※賛助会員は制限なし

## ■開催趣旨：

近年、注目を集めている日本初の革新的な技術であるファインバブルは、農業・水産業での活用をはじめ、製造分野、洗浄、食品、化粧品、医療・薬品、水質浄化など幅広い産業分野で応用技術の開発が進み始めている。今回、ファインバブルとオゾンを利用した産業分野での様々な成果を既存との比較を含めて紹介する。

■プログラム（敬称略）※都合により、講演題目・プログラム内容が変更される場合がございますので、ご了承下さい。

※講演後に技術相談会を実施致します。ご希望の場合には申込時にお手続き下さいませ。（当日受付不可）

時間		内容	
10:00	— 10:30	30分	受付
10:30	— 10:35	05分	開会挨拶 荒木 和成 FBIAアプリケーション部会長 (IDEC株式会社 ファインバブル事業部 部長)
10:35	— 11:15	40分	ファインバブル基礎 「ファインバブルの基礎/ オゾンガスを用いた既存との優位性」 秦 隆志 高知工業高等専門学校・ソーシャルデザイン工学科 准教授
11:15	— 11:55	40分	ファインバブル計測 ① 「ファインバブルの計測方法/ファインバブル認証」 本田 建一 株式会社イズミテック 営業部 環境課 (FBIA指定試験ラボ 分析測定サービス)
11:55	— 12:55	60分	休憩/実機展示
12:55	— 13:35	40分	ファインバブル計測 ② 「各アプリケーションでのファインバブルの計測の重要性・条件」 佐藤 浩二 マイクロトラック・ベル株式会社 営業推進室 (計測器メーカー)
13:35	— 14:15	40分	オゾン基礎知識 「オゾンとは/安全なオゾンの使用方法」 長倉 広弥 エコデザイン株式会社 代表取締役 (オゾンメーカー)
14:15	— 14:55	40分	オゾンファインバブル使用によるアプリケーション① 「企業排水・浄化・脱色」 宇川 岳史 株式会社ワイビーエム ファインバブル事業開発部 (発生機メーカー)
14:55	— 15:10	15分	休憩
15:10	— 15:50	40分	オゾンファインバブル使用によるアプリケーション② 「各種オゾン-FB SYTEM導入でのコスト、効率生産・殺菌・医療」 松本 琢史 株式会社富喜製作所 取締役専務 (発生機メーカー)
15:50	— 16:30	40分	オゾンファインバブル使用によるアプリケーション③ 「各種ガス利用アプリケーションへの応用の可能性」 平江 真輝 株式会社サイエンス 常務取締役技術部長 (発生機メーカー)
16:30	— 16:45	15分	FBIA紹介/閉会挨拶 荒木 和成 FBIAアプリケーション部会長 (IDEC株式会社 ファインバブル事業部 部長)
16:45	— 17:00	15分	休憩/実機展示
17:00	— 17:30	30分	技術相談会

■申込み先（締切 9 月 6 日）：<https://goo.gl/forms/VK6FhYHe7aHncqaI3>

※受付確認のメールが [ultrafinebubble@gmail.com](mailto:ultrafinebubble@gmail.com) より自動返信されますのでご確認をお願いします。上記 web サイトから申込みが出来ない場合にはご氏名、所属、役職、ご住所、メールアドレス、電話番号、技術相談会有無、有りの場合には相談内容を [info@fbia.or.jp](mailto:info@fbia.or.jp) までお送り下さいませ。

■お問合せ先 ファインバブル産業会 事務局 原田 TEL：03-6432-4242 E-mail：[info@fbia.or.jp](mailto:info@fbia.or.jp)